

歯科材料 5 歯科用接着充填材料
管理医療機器 歯科用コンポジットレジンセメント(70837002)、歯科セラミックス用接着材料(70815000)
一般医療機器：歯科用練成器具(70682000)

ミキシングチップは再使用禁止

マルチリンク ハイブリッド

【禁忌・禁止】

メタクリル酸に対して過敏症状を有する患者には、使用しないこと。
ミキシングチップ ブラックは再使用禁止。

【形状・構造及び原理等】

〔構成品〕

- ・HO 0(ハイオパシテ)＜歯科用コンポジットレジンセメント＞
- ・MO 0(ミディアムオパシテ)＜歯科用コンポジットレジンセメント＞

〔付属品〕

- ミキシングチップ ブラック(Mixing tip)＜歯科用練成器具＞
- モノボンドプラス(Monobond Plus)＜歯科セラミックス用接着材料＞

〔成分〕

バリウムガラスフィラー、二酸化ケイ素、ウレタンジメタクリレート、その他

〔原理〕

本品はベースとカタリストが混合し、化学重合がおこるタイプのレジンセメントである。修復物の接着面に本品とプライマーを塗布し、接着充填する。

【使用目的又は効果】

歯科修復物・歯科装置のいずれかの相互間の接着に用いる。

【使用方法等】

1. 通法に従い、修復物を製作する。
2. ベースの前処理
ベースを模型用アナログに固定し、修復物との位置関係を油性ペンでマーキングする。シリコン材をエマージェンスプロファイルとスクリーホールに塗布し、保護する。使用する材料メーカーの指示に従い、ベースの接着面を処理後、シリコン材を除去し、超音波またはスチーマーで洗浄し、エアー乾燥する。接着面にブラシ等を使用してモノボンドプラスを塗布し、60秒間反応させ、エアー乾燥する。スクリーホールを綿球またはワックスで封鎖する。
3. 修復物の前処理
 - a) 二ケイ酸リチウムガラスセラミックスの場合
アルミナまたはガラスビーズでブラステイングしないこと。試適後、接着面をスリーウェイシリンジで水洗し、エアー乾燥する。その後、接着面にモノボンドプラス(別売、一般的名称: 歯科セラミックス用接着材料、管理医療機器、認証番号: 223AGBZX00093000)を、マイクロブラシを使用して20秒間スクラブしながら塗布する。40秒間待ち反応させてから、色がなくなるまで十分に水洗し、強圧エアーで10秒間乾燥する。
 - b) 酸化ジルコニウムの場合
接着面以外をワックスで保護する。使用する材料メーカーの指示に従い、接着面をブラステイング後、超音波またはスチーマーで洗浄し、エアー乾燥する。接着面にブラシ等を使用してモノボンドプラスを塗布し、60秒間反応させ、エアー乾燥する。
4. 修復物・ベースへのセメント塗布
シリンジに新しいミキシングチップ ブラック(一般的名称: 歯科用練成器具、一般医療機器)を装着する。シリンジから出した本品を、ベースおよび修復物の接着面に直接塗布する。
5. 修復物とベースの接着
軽く圧をかけて修復物をベースに装着し、マーキングの位置に合わせる。正確な位置が決まったら5秒間しっかりと圧接し固定する。
6. 余剰セメントの除去
マイクロブラシ等を回転させながら、アクセスホールの余剰セメントを慎重に除去する。塗布後約2分(23℃)でセメントの硬化が開始するので、インスツルメント等で軽く押さえながら、接合部などの余剰セメントを除去する。
7. グリセリンゲルの塗布
未重合層の形成を抑制するため、セメント結合部にグリセリンゲル等を塗布する。セメントは塗布後約7分(23℃)で硬化する。その後、グリセリンゲルを水洗し除去する。

8. 仕上げ

セメント接合部は、ラバーポリッシャーを使用して、5,000rpm以下の低速で、過熱を避け慎重に研磨する。アクセスホールの余剰セメントは、適切な回転切削器具で除去し、スチーマーで洗浄する。

〔使用方法に関連する使用上の注意〕

- ・本品が皮膚に刺激を与える場合があるので、術者は手袋を使用すること。
- ・操作時間および硬化時間は、使用時の気温によって変化するため、できるだけ速やかに行うこと。

【使用上の注意】

1. 使用注意

- ・本品の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた患者には、使用を中止し医師の診察を受けさせること。

2. 重要な基本的注意

- ・本品は口腔外でのみ接着を行うこと。
- ・本品は二ケイ酸リチウムガラスセラミックス、チタン、酸化ジルコニウム製品の接着に使用すること。
- ・重合前の本品が肌、粘膜、目などに直接触れないよう注意すること。
- ・ユーージノールやウィンターグリーンオイルは本品の重合を阻害する恐れがあるので、これらの物質を含有する製品との併用を避けること。
- ・本品の重合を阻害する恐れがあるため、過酸化水素などの酸化作用を有する消毒材を、シリンジの消毒に使用しないこと。消毒には薬用アルコール等を使用すること。
- ・ガラスセラミックスにはブラステイングしないこと。
- ・マージン部が欠損する場合があるので、余剰セメントを硬化前に除去しないこと。
- ・温度が低いと、容器から出しにくい場合があるので、本品は室温で使用する。
- ・本品の乾燥を防ぐため、使用後は必ずフタをすること。使用したミキシングチップを装着したままにし、次回使用するまでフタとして使用することもできる。次に使用する時にはチップを替えること。

※【保管方法及び有効期間等】

〔有効期間〕

マルチリンク ハイブリッド、モノボンドプラスは製造後24ヶ月有効
XXXX-YY- DD(西暦-月-日)と外箱に使用期限を記載
外箱に記載の使用期限までに使用すること。
開封後は使用期限にかかわらず、なるべく早めに使用すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

〔製造販売元〕

Ivoclar Vivadent株式会社
電話 03-6801-1301 Fax 03-5844-3657
www.ivoclarvivadent.jp

〔製造元〕

Ivoclar Vivadent AG (リヒテンシュタイン侯国)